

第21回

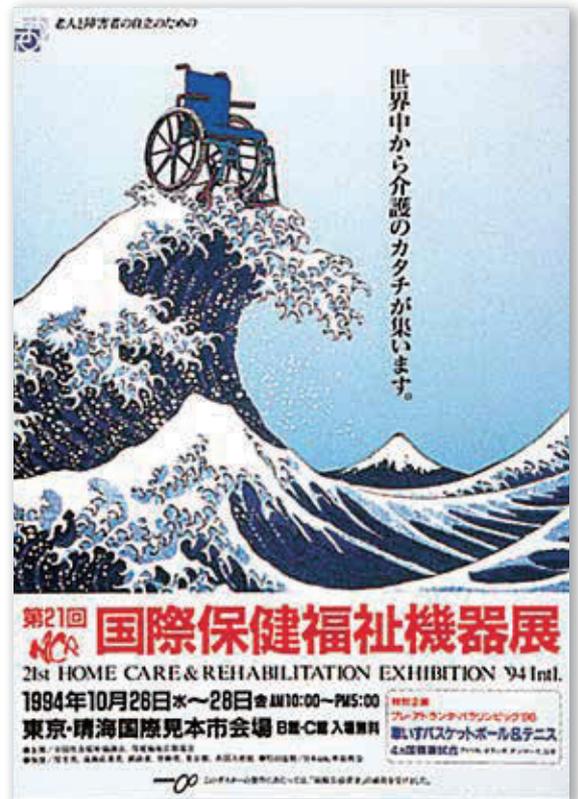
国際保健福祉機器展 H.C.R.'94

H.C.R.をアジアの代表的な展示会に！

1994(平成6)年10月26日～28日

東京国際見本市会場B・C館(晴海)

- 翁久次郎全社協会長による「H.C.R.をアジアの代表的な展示会にしたい」という挨拶で開幕した
- 海外9か国から75社が出展、展示の機器の70%は会期中に輸入が決まり、新たに代理店が決定した企業は9社増え、全体で60社に達するなど、日本参入の道筋が開けてきた
- 2年後のアトランタ・パラリンピックを控え、アメリカ、オランダ、デンマーク、日本の4か国対抗の車いすバスケット、車いすテニスチームの試合を開催。とくに車いすバスケットはアメリカ、オランダのチームはともに優勝候補で、迫力あるプレイはアトランタの前哨戦を思わせた。またH.C.R.後、海外メンバーは神戸に遠征、関西障害者チームとの親善試合を行った
- 「福祉機器の国際比較～'94新製品プレゼンテーション」開催



[第21回 ポスター]

主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会
 特別協賛 日本自転車振興会、全国生活協同組合連合会
 来場者数 84,024人
 出展社数 276社：海外9か国74社、国内202社



- ▶ 1994年 エンゼルプラン策定
- ▶ 新ゴールドプラン策定(高齢人口14%超)